

5/9 西胆振3町と伊達警察署が連携 犯罪被害者支援の協定締結

洞 爺湖町、豊浦町、壮瞥町が、伊達警察署と「犯罪被害者等支援に関する協定」をそれぞれ締結しました。3町が4月1日に施行した「犯罪被害者等支援条例」に基づいた協定で、相談窓口の設置や見舞金の支給などを定めています。

締結式は洞爺湖町役場で開かれ、3町の町長と佐藤琢哉署長が調印しました。下道町長は「安心して暮らせる地域社会の実現に取り組んでいきます」と話しました。



3町と伊達警察署が犯罪被害者支援の協定を締結

5/5 縄文の暮らしを体験 縄文あそびフェスタ開催

縄 文文化に親しむ「こどもinとうや湖」が入江貝塚公園、母と子の館で行われました。10月に開催される「縄文シテイサミットinとうや湖」の前に、機運を上げるプレサミットの第1弾として行われました。入江貝塚では竪穴住居に入って縄文の暮らしを体験、母と子の館では勾玉作りや竪穴住居の模型作りなど、様々な体験ブースが並び、親子で楽しみながら縄文文化に触れました。



竪穴住居の模型作りを体験する参加者

5/21 地域の農産物への関心を とうや小が田植え体験

と うや小学校（羽根秀哉校長）の5年生7人が、財田地区にある塩田満さんの田んぼで田植え体験を行いました。

総合的な学習の時間の一環で、児童に地域の農産物に関心を持つために行われました。5年生を代表して宮本陽登君が田植え機に乗り、アドバイスを受けながら運転しました。その後、全員で裸足で田んぼに入り、1束ずつ丁寧に苗を植えましました。9月には稲刈り体験を予定しています。



田んぼに入り苗を植える児童

5/9 安全に楽しんでもらうため 西山散策路の補修整備

有 珠山噴火の痕跡が残る西山麓火口散策路の補修整備が行われました。

洞爺湖町建設協会の会員と町職員が合同で行いました。訪れた観光客などが安全に散策を楽しめるよう、散策路の枕木や柵のロープの補修、木杭の打ち直しなどを行いました。

天候にも恵まれ補修作業は無事終了し、5月11日に散策路のオープンを迎えることができました。



枕木の補修作業をする建設協会会員